



かわ みず いし すな はこ
川の水は石や砂をどのように運ぶの

ころがったり、すべったりして

かわ みず
川の水のけずるはたらきによって、けずりとられた土砂や石が、どしゃ いし かりゅう はこ
下流へ運ばれていくときは、
みず りょう
水の量によってもちがいますが、運ばれるものの大きさのちがいで、運ばれ方がちが
います。

かわぞこ おお いわ いし なが ちから
川底にある大きな岩や石などは、流れのおす力によって、すべったり、ころがったりし
ながら、すこ かりゅう
少しずつ下流のほうへ動いていきます。

こうずい お
洪水が起こったときは、みず りょう おお なが はや
水の量が多く、流れも速いので、かなり大きな岩や石をおし流し
ていきます。

と
飛びはねたり、うかんだりして

こいし すな
小石や砂など、わりあい小さいものは、と
飛びはねたり、うかんだりしながら運ばれていき
ます。また、すな
砂のつぶよりも小さい、ねん土のつぶなどは、みず なか
水の中にとけこむようにして、
はこ
運ばれていきます。（監修・国司・真）

川の水の石や砂などの運び方

